

<h1>第 355 回月例会議事録</h1>	安全技術応用研究会	
	承認	記録
	企画運営委員長 保 科	企画運営委員 森

- ◎ 日 時：2023年4月21日（金）13時00分～16時20分（ブレイクアウトルーム 12時～17時半）
- ◎ 場 所：リモート開催（Zoom）
- ◎ 出席者：28名（法人会員16名、個人会員12名）

## 1. 新任会長挨拶

13:00～13:05 会長 中村 瑞穂 氏

## 2. 開会挨拶・トピックス紹介、他

13:05～13:25 企画運営委員会

- 努力義務化について（例：自転車ヘルメット）
- 機密情報管理とコンプライアンスについて（著作物使用とメールアドレス）

## 3. 自己紹介「自身の役割り、昨年の反省と今年の抱負」

13:25～13:40 月例会初参加者

3名発表

## 4. 活動報告「MBSE活動報告」

13:40～14:25 MBSE分科会 三好 崇生 氏

### 概要

今日のテーマ

- ・ SafeML でやる MBSE のどこが嬉しいのか？
- ・ MBSE の何がよいのか？
- ・ MBSE の嬉しさが伝わり、やってみたい人を増やしたい。

## 5. 技術講演「普段リスクアセスメントをしない方にとっての危険源同定の体験トレーニング」

14:35～16:10 企画運営委員 森 雅樹 氏

### 概要

#### 演習

砕土機（ロータリークラッシャ）を例題として、外観と機能から危険源・危険状態・危険事象を抽出する。

今回は、危険源同定に集中するため、保護方策を検討しない。

危険源・危険状態・危険事象を、漏れなく指摘しあうことが主眼としている。

#### 趣旨

普段、リスクアセスメントを行っていない方にとっての体験の場にする。

普段、リスクアセスメントを行っている方は、他者の指摘を聞きながら、危険源同定の見落としについて改めて考える場にする。

## 6. 閉会挨拶・その他

- ・次回第 356 回月例会は、5 月 19 日（金）13 時 00 分～16 時 30 分にリモートで開催。
- ・IMS 委員会の活動報告を予定。
- ・月例会アンケートを依頼。

## 7. 課題討議 ブレークアウトルーム利用

16 : 20～17 : 30 月例会参加者 全員

さくら : テーマ「危険源同定」 0 名参加

あやめ : テーマ「MBSE」 0 名参加

つばき : 自由討議 5 名参加

月例会説明資料 : ホームページ内の会員専用ページにて掲載

以上